

謹賀新年



枕崎市長
前田 祝成

12月7日 白沢海岸

新年明けまして

おめでとうございませう

令和五年(二〇二三年)が

いい年でありますように

皆さまのご健勝、ご多幸、

ご活躍を心からお祈りします

新年明けましておめでとうござ
います。ご家族で、健やかな新年
をお迎えのこととお喜び申し上げ
ます。

感染症の制約の中で約3年の時
を過ごしてきましたが、今年こそ
は感染症との共存、新しい生活様
式を確かなものにしていきたいも
のです。昨年も、市民の皆さまの
それぞれの暮らしの中で、感染防
止へのご協力や取り組み、医療関
係者・ケアスワーカーの皆さまの
専門的立場からのご協力やご努力
に、心から感謝申し上げます。あ
りがとうございました。

さて、昨年は2月に始まったロシ
アのウクライナへの軍事侵攻、7月
には安倍晋三元内閣総理大臣の暗殺
事件と、予想もできなかった大きな

混乱した状況が続いています。

本市においては、8月には「さつ
ま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」
を1日だけの開催ではありましたが、
3年ぶりに実施しました。また
10月恒例の豊年祭りでは、創立50周
年を迎えた東鹿籠太鼓踊り保存会の
踊りの奉納も3年ぶりに再開される
など、昨年は少しずつ元の風景が戻
りつつある印象の1年だったと思
います。そのような中、11月24日の

「いいふしの日」に、国内初となる
「かつお節サミット&フォーラム」が
本市で開催されたことは、鯉節生産
量日本一の本市にとって、大変意義
のあるものになりました。フォーラ
ムでは、何ひとつ無駄のない食・加
工原料としてのカツオ、そして鯉節
の製造に使われる薪の森林資源循環
の働きなど、SDGsにも通じる持
続可能性を「枕崎かつお節宣言」と
して発信しました。その日本一の鯉節
をはじめ、枕崎茶、電照菊、本格焼
酎、刃物、工芸品など「枕崎の丁
寧・本物」を音と映像で表現した本
市のPR動画「枕JAZZ」は、全国
の広報コンクールで総務大臣賞、地
域プロモーションアワードで動画大
賞という大きな賞を受賞しました。

今年も、このPR動画を活用して
「枕崎の丁寧・本物」をさらに発信
し、価値を高めていきたいと思
います。昨年、新しくなった市営野球

出来事が国内外で発生しました。そ
れらに起因する国際情勢の不安定
化、エネルギー価格の高騰や原材料
価格の高騰などはさまざまな物品の
値上げにつながり、私たちの暮らし
にも影を落とすことになりました。

なかでもエネルギー価格の高騰は国
内電力市場にも大きな影響を及ぼ
し、本市で計画をしていた地域新電
力会社の事業化は見送る判断をする
こととなりました。国内政治に目を
向けると、安倍元総理の暗殺直後の
参議院選挙で与党が大勝したもの
の、その後の政治運営には多くの国
民から疑問の声が上がりがり内閣支持率
は急降下しています。政府は、その
ような支持率低下の状況にも関わら
ず、防衛費拡大の財源確保のために
将来的な増税の検討を始めるなど、

場のバックスクリーンと大型ビジ
ョンのスコアボードを活用したさ
まざまなイベントを開催するこ
とができました。年明けから3月に
かけて、韓国の高校野球チームを
皮切りに、仙台育英高校、筑波大
学、九州大学の合宿が予定されて
います。スポーツ・文化活動によ
る関係人口増加へ向けて活動を加
速していきます。

関係人口は徐々に戻りつつありま
すが、コロナ禍で子どもの出生率が
大幅に減少している状況がありま
す。少子高齢化が進んでおり、特に
少子化対策は大きな課題です。人口
減少対策の一丁目一番地ともいえる
少子化対策に果敢に取り組みます。
子ども・子育てのための環境整備に
取りかかるほか、若い人たちに子ど
もを産み育てたいと思っただけ
るような事業や支援に積極的に取
組むこととします。

3年前に中止になった「かごしま
国体なぎなた競技会」が本年秋季に開
催されます。全国からトップ選手
を迎える大会で、地元鹿児島県の
優勝が大いに期待されているこ
ろです。ぜひ、多くの市民の皆さ
まのご声援をよろしくお願いいた
します。
結びに、今年一年が市民の皆さ
まにとって、健やかで幸せな年にな
りますよう心から祈念申し上げ
ます。